



## 佐喜眞 淳 新市長誕生！！ 3月定例議会始まる

第368回宜野湾市議会定例会は、3月1日から3月28日までの会期で開会が予定されており、市長の提出議案として、「副市長の選任について」の議案を初め、平成24年度一般会計予算を含む32件の議案等が審議されます。

ぎのわん 第82号

# 市議会だより

宜野湾市議会

宜野湾市野高一丁目1番1号  
電話 (098) 893-4411(内337)  
印刷 株式会社ちとせ印刷



議会初日の所信表明で、就任挨拶と今後の市政運営について述べる佐喜眞新市長

## 定例会の経過

12月	2日	議会運営委員会
	6日	会期の決定、案件上程、説明 議会運営委員会、各派代表者会議
	8日	上程案件に対する質疑、委員会付託 議会運営委員会
	9・12日	常任委員会議案審査
	14～16、 19～21日	一般質問（質問者23名）
	22日	各常任委員会の審査報告及び表決

海浜公園の区域の一部及び市産業展示館の指定管理者の指定を同意

**12月定例会** 会期 12月6日～12月22日

第366回宜野湾市議会定例会は、12月6日から12月22日までの17日間の会期で開かれました。

今定例会は、平成23年度一般会計補正計予算（第3号）や海浜公園内の区域の一部及び宜野湾市産業展示館の指定管理者の指定についてのほか、文化財保護条例の一部を改正する条例を含む31件の議案等が審議され、23名の議員による一般質問も行われました。

# 12月定例会 主な議案の 審議経過

## 一般会計補正予算 (第三号)

可決

予算の内容は、たばこ税や民生費国庫負担金の生活保護費及び特定防衛施設周辺整備事業費など約三億六百万円を追加補正するものである。

委員会審査では、特定防衛施設周辺整備事業費の補助内容について、今回計上した四事業以外にも該当する補助メニューを検討されたのかとの質疑に対し、他市の状況も含め、該当する事業を調査研究し、活用可能な事業を検討したいとの答弁がなされた。

また、防災諸費については、市内全域を対象とした避難訓練を実施する前に、伊佐区において津波避難訓練の準備を進めており、その検証結果を踏まえて、今後対象地区を西海岸全域まで拡大したいとの説明もあり、全会一致をもって可決された。

## 産業展示館の 指定管理者の指定

同意

内容は、宜野湾海浜公園の区域の一部及び産業展示館の指定管理者の指定で、アクト総合サービス株式会社を指定するため、議会の議決を求めるものである。

審査では、指定管理期間を通常の三年ではなく一年としていることについて、次は指定管理範囲の拡大をした上で行うためであること、また、委員からは、指定管理範囲である海浜公園区域の一部から産業展示館を独立させて、新たに指定管理者の指定を行えないかなどの提言がされるなか、全会一致で同意された。

## 文化財の 登録制度を導入

可決

概要は、文化財の保護対象に民族技術を追加し、保護手法として登録制度を導入することで文化財の保護、活用と市民による文化財を生かした地域づくりを推進する条例改正である。

審査では、文化財の指定と登録の違いについて、指定は規制をかけて保護していくもので、登録は地域づくりのために活用していきたい文化財に登録するものとの説明があ

り、そのほか、登録後に、指定文化財とすることの可否など多くの質疑等がなされ、全会一致をもって可決された。

## 市職員定数 条例の一部改正

可決

議案の内容は、消防職員の市防災危機管理体制強化に向けた(仮称)市民防災室への人事交流並びに、県消防学校及び県消防通信指令施設運営協議会への派遣に対する補充により、消防組織力を維持するための条例改正である。

委員会審査では、来年度から設置予定である(仮称)市民防災室の職員配置数について質疑がされ、室長一名、係長一名、消防からの出向による主査一名の合計三名を配置する予定との答弁であり、そのほか、消防広域化の方向性など多くの質疑がなされ、全会一致をもって可決された。

## 水道事業の設置等に 関する条例の改正

可決

給水人口の増加により、当該条例の一部を改正するものであり、審査では、給水人口の増加に反して、給水量が減少している状況での条例改正について、水道法第十条第一項に規定する事案の変更が生

じた場合、条例との適合性をもたせるために必要であり、給水量減少の主な理由として、各家庭の節水設備の充実やミネラルウォーターが飲料水の三十%を占めているとの答弁がなされ、全会一致をもって可決された。

## 前沖縄防衛局長の不適切 発言に対する抗議決議

可決

今定例会において、本市議会は、田中聡前沖縄防衛局長の報道陣との懇談会の席での発言に対し、女性の人権を無視し、人間の尊厳を踏みにじるものであり、沖縄に対する配慮が著しく欠けており、到底看過できないとして、怒りを込めて抗議するとともに、防衛大臣の責任を明確にすることを要求する内容の決議案を全会一致で可決された。

## 第三六五回臨時会

昨年の十一月二十九日開会の臨時会では、県及び市町村の職員の給与改定を考慮し、市職員給与に関する条例等の一部改正が審議され、全会一致で可決された。

## 議員の表彰

沖縄県市議会議長会の定期総会において、市政の振興に貢献された功績により、次のとおり表彰されました。

【十六年功労】  
知念吉男 議員

【十二年功労】  
呉屋 勉 議員

伊佐光雄 議員

仲村春松 議員

我如古盛英 議員

又吉清義 議員

鳥袋亀次 前議員

【八年功労】  
平良真一 議員

比嘉憲康 議員

新垣善正 前議員

【二十年功労】  
(故)伊波廣助 前議員

## 1. 定例会・臨時会の開催等について

区分	会期日数	本会議日数	一般質問日数	質問者数	傍聴人数	
定例会	3月定例会	33日間	15日間	6日間	23人	111人
	6月定例会	20日間	9日間	6日間	23人	73人
	9月定例会	20日間	7日間	4日間	17人	73人
	12月定例会	17日間	9日間	6日間	23人	41人
	小計	4回	90日間	40日間	22日間	86人
臨時会	4回	4日間				0人
年間合計	8回	94日間	44日間	22日間	86人	298人

## 2. 各委員会の会議日数等について

委員会名	内 訳	委員数	委員会開催日数		
			会期中	閉会中	合 計
総務常任委員会		9人	10日間	5日間	15日間
経済建設常任委員会		9人	10日間	2日間	12日間
福祉教育常任委員会		9人	12日間	4日間	16日間
議会運営委員会		10人	7日間	9日間	16日間
基地関係特別委員会		10人	6日間	4日間	10日間
全員協議会		28人	1日間	1日間	2日間
合 計			46日間	25日間	71日間

市議会の活動状況(平成二十三年一月~十二月)

# 一般質問

今定例会は、23名の議員から市政全般について、多くの一般質問がありました。紙面の都合上簡潔に掲載いたします。詳しい内容は、市議会会議録を自治会事務所や議会事務局に保管しています。さらに、市のホームページにも掲載いたしますので御利用ください。

## 答弁者

- 市長職務代理者 米須清栄
- 副市長 宮城茂雄
- 教育長 宮城茂雄
- 水道事業管理者 新田宗仁
- 総務部長 伊佐努
- 企画部長 宮平良和
- 基地政策部長 山内繁雄
- 福祉保健部長 玉那覇豊子
- 市民経済部長 宮城 聡
- 建設部長 石原昌次
- 教育部長 宮里幸子
- 指導部長 古堅宗篤
- 会計管理者 國吉秀子
- 消防長職務代理者 大嶺清光

### 普天間飛行場の早期閉鎖、返還について

知念吉男 議員



○議員 政府は、日米合意による辺野古への移設を推進しようとしている。県民の頭越しに押しつける姿勢が、前沖縄防衛局長の女性を侮辱する発言となつていいると思うが、見解をお聞かせ願いたい。

○基地政策部長 前沖縄防衛局長が非公式の酒宴の席でのこととはいえ、極めて不適切な発言により更迭されたことは、至極当然のことで、県民総意を無視し、強引に移設をしようとする本心が出た発言であると考えます。

○議員 危険な普天間基地は、移設では解決できない。閉鎖返還しかない。普天間基地の固定化を許さないという強い意志表示が必要と考えるが、考えをお聞かせ願いたい。

○基地政策部長 日米両政府に対し、早期閉鎖、返還、県外、国外移設を強く訴えていきたい。

○議員 米国のグアム関連予算の削減等を見るに、閉鎖、返還しかないということ forcefully 力に推し進めていただきたい。

### 地域防災計画について

濱元朝晴 議員



○議員 地域防災対策は、自治会の協力が不可欠であり、地域住民同士の連携による自主的な避難訓練や避難生活に必要な活動、災害弱者の情報把握、安否確認等についての必要な情報を各団体が連携して取り組む必要がある。

自主防災組織については、大謝名団地自治会に続き、伊佐区自治会が結成し、避難訓練等を実施しているほか、電

柱等への海拔表示板の設置等も実行している。他の自治会においても自主防災組織は必要と思うが、考えをお聞かせ願いたい。

○総務部長 自主防災組織の結成には、地域の主体的な取り組みが必要であり、市としてもアンケート調査を実施したところ、半数以上の自治会が取り組みを進めて行きたいと回答しており、当面は、西海岸地域の自治会から、取り組みに協力していきたい。

○議員 一日も早く、他の自治会も自主防災組織が設置できるように市も協力願いたい。



伊佐区内に設置された津波避難啓発表示板

### 嘉数中学校 体育館設備の修繕について

知名康司 議員



○議員 嘉数中学校体育館は築二十三、四年経過し、老朽化が進み、雨漏りが見受けられる。学校側から修繕要請はあったのか。

○教育部長 嘉数中学校体育館の雨漏り箇所が数箇所あることは確認している。学校側からの修繕要請は出ていない。

○議員 二月十一日には創立五十周年記念式典があり、三月には卒業式、四月には入学

式があることから早急に修繕していただきたい。

○教育部長 既決予算で対応できる分については、早急に対応していきたい。

○議員 体育館中央部分にかかっている仕切り防球ネットが破れている部分があるが、修繕ができないか。

○教育部長 学校側と調整しながら、授業に支障が出ない程度に対応していきたい。

○議員 早目の対応をお願いしたい。また、全体の照明の三分の一にあたる十一灯が切れていたが、早急な対応をしていただき感謝している。

### 災害時 要援護者対策等について

岸本一徳 議員



○議員 ハザードマップの見直しの現状を説明願いたい。

○総務部長 現在は案の段階だが、年度内に作成し、全戸配付することとしている。

○議員 ハザードマップを見ている人と見ていない人では、避難が一時間違ふと言われているので、早急に公表していただきたい。また、災害時要援護者の登録人数が、過去五年間増えない理由は何

か。市としての取り組みが弱いのではないか。

○総務部長 マップについては、社会福祉協議会、総務部及び福祉保健部の担当者で、毎月定例会議を持って調整をしている。さらに、行政が持っている要援護者等の情報を民生委員へ提供するための要綱と、覚書の作成に取り組んでいる。次年度の体制強化も見据えて関係機関と協議しているところである。

○議員 行き過ぎた個人情報の保護により、新たに命を失うこととならないよう早急に対応していただきたい。

### コミュニティバス運行事業について



宮城 克 議員

◎議員 コミュニティバス運行事業の進捗状況について説明願いたい。

◎市民経済部長 宜野湾地域公共交通会議を発足し、年度内で三回の会議を開催して、運行ルート、時間、回数、運行事業予定車等について検討し、事業計画案を策定して次年度六月までに、国へコミュニティバス認定申請を行うことにしている。

◎議員 委員会の委員は、どのような人がなっているのか。

◎市民経済部長 沖縄総合事務局二名、県職員一名、南国道事務所一名、中部土木事務所一名、バス事業者六名、タクシー協会一名、宜野湾警察署一名、自治会・婦人会六名、学識経験者一名、市職員三名の計二十三名である。

◎議員 資料によると、路線バスが走らないところを運行するメリットがあるが、沖国大周辺から佐真下周辺と伊佐・大山線がルートから外れているが、運行ルートに入れられるよう検討してもらいたい。

### 小・中学校への防犯カメラの設置について



伊波一男 議員

◎議員 各小中学校における防犯カメラの設置状況はどうなっているのか。また、その効果も伺いたい。

◎指導部長 普天間中と長田小は市の予算で設置されており、普天間小と大山小はPTA予算により設置されている。また、不審者の特定などに繋がった報告はないが、防犯カメラが設置されているすべての学校から、侵入者の

防止には効果を発揮しているという報告が上がっている。

◎議員 カメラ未設置の学校に、今後計画的に設置をしていくのか。また、新設されるはごろも小学校は、建設時にあわせて設置したほうがいいと思うが、設置予定はあるか。

◎指導部長 未設置の学校については、年次的に設置を予定しており、はごろも小学校は平成二十六年度の新設に伴い設置する計画である。

◎議員 ぜひ計画どおり進めてもらい、不審者の抑止力として活かされるように、しっかりと取り組んでもらいたい。

### ごみの放置及び分別問題について



宮城 司 議員

◎議員 伊利原団地裏のレオパレスのごみ集積場付近は、不法投棄のごみがいとも散乱しているが、今後の改善策は。

◎市民経済部長 御指摘のごみ集積場に不法投棄が目立つようになっており、市が再三回収している状況である。ごみ集積場をつぶし、建物の前に出すようにする等、管理者と調整しているところである。

◎議員 去る九月十五日に倉

浜衛生施設組合のごみ処理施設内で爆発事故があったが、市としての対応は、どのように行っているのか。

◎市民経済部長 爆発事故の原因究明については、県警の科学捜査研究所に依頼しているが、まだ特定できていない。推測だが、ガス残量のあるガス缶ではないかと考えている。ごみ収集時にガス缶等はガス抜きを徹底するようチラシを全戸配付する予定である。施設は稼働しているが、保険により修繕を予定している。

◎議員 ごみの出し方の指導を徹底していただきたい。



不法投棄が問題になっているごみ集積場（伊佐4丁目）

### 公共火葬場の建設について



佐喜真 進 議員

◎議員 本市を含む近隣五市町村での公共火葬場建設計画について、現在の進捗状況がどうなっているのか伺いたい。

◎企画部長 昨年からの担当者会議を四回開催しており、これまで意見交換にとどまっていたが、第四回目の会議において、五市町村とも建設に向けての共同事業の実施という意向確認がなされた。

◎議員 その中で、建設検討委員会を

立ち上げる前に、五市町村長の最終的な意向確認を行う必要があるとの意見等もあり、現在、第五回目の会議開催に向けて日程調整を行っているところ、年内をめどに首長会議を開催する予定である。

◎議員 計画策定に向けた負担金の新年度予算の要求依頼もしながら、次年度に向けた取り組みをしていきたい。

◎議員 当初の予定よりも大幅におくれているという認識である。

### 地域防災計画について



大城政利 議員

◎議員 地域防災計画の見直しに当たり、防災に関する政策方針決定過程及び防災の現場における女性の参画を拡大し、女性・母親の視点を取り入れた防災体制を確立することが重要であり、多くの女性の視点を反映するため、防災会議への女性の参画が必要だと思いが、いかがか。

◎総務部長 女性の登用については、避難所運営などで男

性側から気づかない部分において、女性の視点でみた意見も非常に重要だと考えており、今後、さらにその視点を取り入れて登用ができるように考慮したい。

◎議員 また、避難所では女性や子育て世帯のニーズに配慮した物資の提供が必要だと思いが、本市の備蓄計画はどのようになっているのか。

◎総務部長 次年度は粉ミルクや哺乳瓶など、女性に配慮したものを備蓄できるように協議をしているところである。

◎議員 ぜひともそのように取り組んでいただきたい。



大謝名1-12-15から沖縄海邦銀行までの下水道敷地

### 大謝名1丁目 12番付近の 整備について

又吉清義 議員



◎議員 この道の途中のほうにトンブロックが置かれているが、なぜ置かないといけないのか。また、この通りをどのように位置づけているのか。

◎建設部長 当該箇所は、以前に放置車両やごみの不法投棄が頻繁にあり、車両が通行できないことから、地域住民と相談し、現在トンブロックを設置している。また、この場所は大謝名雨水支線下水道

の敷地であり、道路として位置づけはされていない。

◎議員 トンブロックを置いておくと不平等であり、逆に区間を決めて市道認定はできないのか。また、地域から要望があれば、検討するのか。

◎建設部長 この地域は幅員が四メートル未満のため、市道認定が難しい状況であるが、地域からどうしても道路にしてほしいとの要望があれば、検討していきたい。

◎議員 地域住民とも協議して、周辺の土地を上手に生かしながら整備してもらいたい。

### モノレールの 本市への 延伸について

仲村春松 議員



◎議員 沖縄都市モノレールを本市まで延伸すべきであると、これまで幾度となく訴えてきたが、当局はどのような見解を持っているのか。

◎建設部長 本市の公共交通の現状は、バスへの依存度が低く、自家用車の利用を中心とした都市構造になっている。このような都市構造による交通渋滞解消や交通の利便性の向上を目指し、モノレールと

連結する軌道系交通システム等の導入について、実現に努めていきたいと考えている。

◎議員 本市までの延伸を見込んで、(仮称)浦西駅周辺道路の整備について、今からでも県に働きかけるべきだと考えるが、いかがか。

◎建設部長 モノレール及び浦西駅の整備状況を見ながら、県及び関係機関と協議等を行い、道路整備の推進が図れるよう取り組みたい。

◎議員 県と早急に協議し、本市から軌道交通をさらに北進できるよう、積極的に行動することをお願いしたい。

### 市長の長期 療養に伴う 影響について

伊佐光雄 議員



◎議員 市長と面談した直近の日時及びその内容について説明していただきたい。

◎市長職務代理者 十二月一日に九回目の面談をし、新年度予算編成や施政方針についての話し合いをした。

◎議員 長期療養の再申請がなされているが、市政運営について影響がないのか。

◎市長職務代理者 長の職務権限のほぼ全てにおいて代理

を受けており、行政運営については支障は出ていない。しかし、要請行動等に関しては、インパクトが多少弱いのではないかと感じている。

◎議員 市長の休職期間中も給与の支給がなされているが、その減額や返納するといった考えはあるのか。

◎総務部長 給与の辞退は公職選挙法の寄附の禁止に違反するおそれがあり、できない。仮に市長からの申し入れがあった際には、条例改正等により対応したい。

◎議員 市長の一日も早い復帰を願っている。

### 長田小学校の 施設整備に ついて

米須清正 議員



◎議員 体育館の窓が少なく、風通しが悪いため、館内温度が高く、スポーツ学習や部活動等に支障を来すとのことで、平成十五年には換気扇を十台取りつけはしているものの、効果がなく、早急に窓の設置をお願いしたいが、どのように考えているのか。

◎教育部長 換気扇設置後も暑いという情報があり、どうか窓をつけてもらいたいと

の要請を受け、構造上の問題があるのか現場調査を行った結果、窓の取りつけに対しては、問題がないことを確認している。

◎議員 一日も早い改善をお願いしたいが、いつごろから改善できるのか伺いたい。

◎教育部長 窓の設置改修工事の実設計委託費を新年度予算に盛り込んでおり、どのようなかたちで改修できるのか検討し、平成二十五年度に改修工事を予定している。

◎議員 充実した教育環境の整備に向け、平成二十五年度早急に対応してもらいたい。



風通しが悪いため、窓の設置改修工事が要望されている長田小学校体育館

### 男女混合名簿の導入及び考え方について



玉元一恵 議員

◎議員 本市、県及び国における小中高の混合名簿の実施状況について、お聞きしたい。

◎企画部長 本市においては、普天間幼稚園のみ導入済みである。全国及び県内の導入状況として、小学校では全国八四%、県内八%、中学校では全国六六%、県内七%、高校では全国七四%、県内二八%となっている。

◎議員 導入の実施がおくれている理由について、お聞きいただきたい。

◎指導部長 混合名簿を採用した場合、国・県からの調査・統計処理の際、男女の見分けが困難となること等により導入がはかばかしているが、男女区別の意識はしていない。

◎議員 はごろもがらんにて実施予定とあるが、具体的な展開があれば、お聞かせいただきたい。

◎指導部長 現場の意見を聞き入れ、理念に沿って取り組んでいきたい。

◎議員 個性を大事にして、早急の実施していただきたい。

### 指定ごみ袋の改良(取っ手付)について



比嘉憲康 議員

◎議員 取っ手付のごみ袋導入について、今後、実施予定はあるのか。

◎市民経済部長 県内に取扱業者は二社あるが、コスト面で折り合いがつかず、まだ実施には至っていない状況である。導入に向けて検討したい。

◎議員 入札の際に指定袋に

◎議員 米国議会がグアム移転費用を削除したが、普天間基地への影響については、どのように考えているか。

◎基地政策部長 日米両政府が合意した日米軍再編がこの間凍結される事態であるが、合意事項を履行する方針は変えておらず、今後とも動向を注視する必要があると考える。

◎議員 一九九〇年代には普天間基地代替施設へのMVI

◎議員 個性を大事にして、早急の実施していただきたい。

◎指導部長 現場の意見を聞き入れ、理念に沿って取り組んでいきたい。

◎議員 個性を大事にして、早急の実施していただきたい。

◎指導部長 現場の意見を聞き入れ、理念に沿って取り組んでいきたい。

◎議員 個性を大事にして、早急の実施していただきたい。

◎議員 特定防衛施設周辺整備調整交付金が増額となったが、その経緯及び他市の交付状況について、お聞きしたい。

◎企画部長 従来、普天間飛行場は「その他の施設」と位置づけられていたが、法律の改正により「特に指定された施設」へと変更になったため、配分金の見直しが行われている。他市の交付増額率については、沖縄市が四七%、読谷村が四七%、

◎議員 入札の際に指定袋に

### 普天間飛行場の閉鎖、返還について



喜舎場 保 議員

◎議員 米国議会がグアム移転費用を削除したが、普天間基地への影響については、どのように考えているか。

◎基地政策部長 日米両政府が合意した日米軍再編がこの間凍結される事態であるが、合意事項を履行する方針は変えておらず、今後とも動向を注視する必要があると考える。

◎議員 一九九〇年代には普天間基地代替施設へのMVI

◎議員 個性を大事にして、早急の実施していただきたい。

◎指導部長 現場の意見を聞き入れ、理念に沿って取り組んでいきたい。

◎議員 個性を大事にして、早急の実施していただきたい。

### 基地交付金等増額と活用について



呉屋 等 議員

◎議員 特定防衛施設周辺整備調整交付金が増額となったが、その経緯及び他市の交付状況について、お聞きしたい。

◎企画部長 従来、普天間飛行場は「その他の施設」と位置づけられていたが、法律の改正により「特に指定された施設」へと変更になったため、配分金の見直しが行われている。他市の交付増額率については、沖縄市が四七%、読谷村が四七%、

◎議員 入札の際に指定袋に

◎議員 空き店舗の対策は全国的に大きな課題であるが、有効策としてどのような策を講じているか伺いたい。

◎市民経済部長 現在実施している家賃補助事業に合わせ、小口資金融資制度の活用も有効と考えている。

◎議員 県外で取り組まれている新規開業支援利子補給制度の次年度以降の実施について、本市の見解を伺いたい。

◎議員 個性を大事にして、早急の実施していただきたい。

◎指導部長 現場の意見を聞き入れ、理念に沿って取り組んでいきたい。

◎議員 個性を大事にして、早急の実施していただきたい。

◎議員 特定防衛施設周辺整備調整交付金が増額となったが、その経緯及び他市の交付状況について、お聞きしたい。

◎企画部長 従来、普天間飛行場は「その他の施設」と位置づけられていたが、法律の改正により「特に指定された施設」へと変更になったため、配分金の見直しが行われている。他市の交付増額率については、沖縄市が四七%、読谷村が四七%、

◎議員 入札の際に指定袋に

### 空き店舗対策事業について



桃原 功 議員

◎議員 空き店舗の対策は全国的に大きな課題であるが、有効策としてどのような策を講じているか伺いたい。

◎市民経済部長 現在実施している家賃補助事業に合わせ、小口資金融資制度の活用も有効と考えている。

◎議員 県外で取り組まれている新規開業支援利子補給制度の次年度以降の実施について、本市の見解を伺いたい。

◎議員 個性を大事にして、早急の実施していただきたい。

◎指導部長 現場の意見を聞き入れ、理念に沿って取り組んでいきたい。

◎議員 個性を大事にして、早急の実施していただきたい。

### 普天間小学校周辺の道路整備について



桃原 朗 議員

◎議員 普天間二区自治会から普天間小学校の正門へ抜ける道、通称十八番通りは一方通行であるが、今現在はマンション建設の関係もあり、警察署の許可により相互通行となっている。周辺地域住民からは今後も相互通行にしてほしいとの要望もあるが、市としての見解を伺いたい。

◎市民経済部長 本道路については地域の方からも不便で

◎市民経済部長 市の小口資金融資制度の活用活性化を図るためには同制度の活用も有効と考えており、研究しながら検討していきたい。

◎議員 空き店舗の家賃補助期間を現行の半年から一年に延長していただきたいと考えるが見解を伺いたい。

◎市民経済部長 普天間中央通り等、まちづくりに合わせて地域を、例えば重点地域として、その中で家賃補助額や期間延長も検討していきたい。

◎議員 利子補給制度、家賃補助の期間延長の実施に向けて、ぜひ取り組んでいただきたい。

◎議員 個性を大事にして、早急の実施していただきたい。

◎指導部長 現場の意見を聞き入れ、理念に沿って取り組んでいきたい。

◎議員 個性を大事にして、早急の実施していただきたい。

◎議員 特定防衛施設周辺整備調整交付金が増額となったが、その経緯及び他市の交付状況について、お聞きしたい。

◎企画部長 従来、普天間飛行場は「その他の施設」と位置づけられていたが、法律の改正により「特に指定された施設」へと変更になったため、配分金の見直しが行われている。他市の交付増額率については、沖縄市が四七%、読谷村が四七%、

◎市民経済部長 本道路については地域の方からも不便で

### 特定健診の受診率向上の取り組みについて



**◎議員** 本市の受診率は極めて低い状況であり、国が示した目標受診率六五％の達成のためには、日々の受診勧奨や保健指導による意識づけが重要と考えるがいかがか。

**◎福祉保健部長** 各自自治会長や民生委員、多くの市民の協力が無いと達成は厳しく、いろいろな手法で市民の注目を集め、意識向上を図る必要があると考える。

**◎議員** 特定健診の取り組みが評価され、県内で初めて南城市が保健文化賞を受賞しており、よいところは取り入れていくべきと考えるがいかがか。

**◎福祉保健部長** 上大謝名自治会が積極的な取り組みにより、市内において受診率が三年連続で一位といった成果を残しており、上位の自治会には報奨金が出せるような仕組みづくりも考えている。

**◎議員** 受診率向上はあくまで手段であり、目的は市民の健康づくりである。今後とも市民の健康づくりに努めていただきたい。

### 消防広域化への本市の対応方について



**◎議員** 那覇市を含め四市が不参加を表明しているが、本市はどのように考えているか。

**◎消防長職務代理者** 不参加が相次ぐなかで、参加することにより、どのようなメリットがあるのか精査中である。

**◎議員** 現段階の議論の中では参加、不参加、どの方向で進んでいるのか伺いたい。

**◎消防長職務代理者** 現在、参加により懸念される事項等

について解消できるか議論しており、現段階としては参加は非常に厳しい状況にある。

**◎議員** この件に関する副市長の見解を伺いたい。

**◎市長職務代理者** 県内市町村長で構成される協議会の中でも四市が抜けた状況で広域化のメリットはあるのかといったことに議論が集中しており、本市としても検討委員会の中で精査し、一月中旬までには結論を出していきたい。

**◎議員** 全国でも広域化の実績は難しく問題ではあるが、しっかりと議論をし、正しい判断をしていただきたい。

### 市民図書館の管理運営のあり方について



**◎議員** 月曜日の閉館時間は午後五時であり、他の平日は午後七時であるが、利用者の視点からも利用時間延長の必要性について伺いたい。

**◎教育部長** 市民からも多くの要望等が寄せられており、次年度より月曜日の午後七時までの利用時間の延長を考えている。それを見て今後検討していきたいと考えている。

**◎議員** 入退館システム導入

後の不明本の冊数、金額、費用対効果について伺いたい。

**◎教育部長** 導入前は千七百八十三冊、金額で三百万円の不明本に対し、今現在で四十九冊、金額で五万五千円であり、設備投資の費用としては四千万円程度となっている。

**◎議員** これからの図書館運営基本方針について伺いたい。

**◎教育部長** 今後も市民が生涯学習を行うための条件整備を図りながら、期待にこたえられるよう努めてまいりたい。

**◎議員** 利用者のためにによりよい図書館運営に努めていただきたい。

### 観覧瑞慶キャンプの駐車場使用について



**◎議員** 海軍病院建設予定地を正月の参拝者の臨時駐車場として活用できるように市から要望していただけないか。

**◎基地政策部長** 十二月八日キャンプフォースター司令官との会議において、約二百台の臨時駐車場として開放する了承を得たところである。

**◎議員** 臨時駐車場の管理体制、または市民への告知等についてはどのように行うのか。

**◎基地政策部長** 管理運営及び告知についても普天満宮が行うとのこと調整している。

**◎議員** 市役所向かいの市民広場についても同様に開放されるのか。

**◎基地政策部長** 市役所の駐車場やJA宜野湾支店の駐車場が過去に満車になったことがないことから、市民広場を利用するほど支障は来していないとのことである。

**◎議員** 駐車場の確保により、普天満宮参拝を含め、同エリアの活性化につながると思われる。開放について今後も可能な限り継続していただきたい。

### 議員活動

教育委員会より、「全国学校給食週間」に向けた取り組みとして学校給食状況視察（学校訪問）を実施するに当たり、副議長及び福祉教育常任委員会の委員が一月三十日に普天間中学校を訪問いたしました。

当該視察は児童・生徒とふれあいながら、学校給食の意義と役割について、理解と関心を高め、また学校給食の実情を把握し、今後の学校給食、食教育の充実、発展に役立てることを目的としており、実際に三年生のバイキング方式での給食を視察後、あらかじめ割り振られた一学年及び二年生の各六学級において会食、片付けまでの一連の視察を行いました。



3年生バイキング給食の視察



会食後の懇談会



1、2年生と給食の会食

## 第366回宜野湾市議会定例会付議事件一覧及びその結果

事件番号	事 件 名	議 決 結 果
議案第64号	平成23年度宜野湾市一般会計補正予算（第3号）	原案可決（全会一致）
議案第65号	平成23年度宜野湾市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決（全会一致）
議案第66号	平成23年度宜野湾市下水道事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決（全会一致）
議案第67号	平成23年度宜野湾都市計画宇地泊第二土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決（全会一致）
議案第68号	平成23年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決（全会一致）
議案第69号	平成23年度宜野湾市介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決（全会一致）
議案第70号	平成23年度宜野湾市介護老人福祉施設等特別会計補正予算（第3号）	原案可決（全会一致）
議案第71号	平成23年度宜野湾市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	原案可決（全会一致）
議案第72号	宜野湾市職員定数条例の一部を改正する条例について	原案可決（全会一致）
議案第73号	宜野湾市スポーツ振興審議会条例の一部を改正する条例について	原案可決（全会一致）
議案第74号	宜野湾市文化財保護条例の一部を改正する条例について	原案可決（全会一致）
議案第75号	宜野湾市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決（全会一致）
議案第76号	宜野湾市海浜公園内の区域の一部及び宜野湾市産業展示館の指定管理者の指定について	同 意（全会一致）
認定第1号	平成22年度宜野湾市一般会計歳入歳出決算の認定について	認 定（全会一致）
認定第2号	平成22年度宜野湾市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定（全会一致）
認定第3号	平成22年度宜野湾市老人保健医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定（全会一致）
認定第4号	平成22年度宜野湾市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定（全会一致）
認定第5号	平成22年度宜野湾都市計画宇地泊第二土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定（全会一致）
認定第6号	平成22年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定（全会一致）
認定第7号	平成22年度宜野湾市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定（全会一致）
認定第8号	平成22年度宜野湾市介護老人福祉施設等特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定（全会一致）
認定第9号	平成22年度宜野湾市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定（全会一致）
認定第10号	平成22年度宜野湾市水道事業会計決算の認定について	認 定（全会一致）
決議案第7号	前沖縄防衛局長の不適切発言に対する抗議決議	原案可決（全会一致）
陳情第3号	太陽光発電設備設置促進に係る条例の制定方について	採 択（全会一致）
陳情第10号	普天間飛行場の早期返還について	採 択（全会一致）
陳情第23号	国営公園の誘致について	採 択（全会一致）
陳情第31号	宜野湾市発注に係る公共工事に使用される生コンクリートについての「官公需適格組合」並びに「品質管理監査合格工場」への優先使用に関する陳情	閉会中の継続審査
陳情第32号	平成24年度幼稚園就園奨励費補助金に関する陳情	採 択（全会一致）
陳情第33号	平成24年度福祉施策及び予算の充実について	閉会中の継続審査
陳情第34号	シルバー人材センター活動への支援について	採 択（全会一致）
	閉会中の継続審査申し出について 陳情第20号 宜野湾市入札制度に関する見直しについての要請	承 認 (総務常任委員会)
	閉会中の継続審査申し出について 陳情第25号 漁業用燃油にかかる軽油引取税の免税等に関する国への意見書の提出を求める陳情 陳情第31号 宜野湾市発注に係る公共工事に使用される生コンクリートについての「官公需適格組合」並びに「品質管理監査合格工場」への優先使用に関する陳情	承 認 (経済建設常任委員会)
	閉会中の継続審査申し出について 陳情第16号 大幅増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める陳情 陳情第19号 離婚後の親子の面会交流に関する法整備と支援を求める意見書の提出について 陳情第21号 就学援助制度の周知・拡充を求める陳情 陳情第22号 離島におけるがん患者支援対策推進を求める意見書の採択と県への働きかけを求める要請 陳情第28号 「幼稚園・就学前教育」準義務教育化・無償化要請制度設計の意見書提出に関する陳情 陳情第29号 「30名以下学級」早期完全実施に関する陳情 陳情第30号 学校給食センター移設統合反対に関する緊急要請 陳情第33号 平成24年度福祉施策及び予算の充実について	承 認 (福祉教育常任委員会)

## 第365回宜野湾市議会臨時会付議事件一覧及びその結果

事件番号	事 件 名	議 決 結 果
議案第63号	宜野湾市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決（全会一致）

## 第367回宜野湾市議会臨時会付議事件一覧及びその結果

事件番号	事 件 名	議 決 結 果
議案第1号	平成23年度宜野湾市一般会計補正予算（第4号）	原案可決（全会一致）